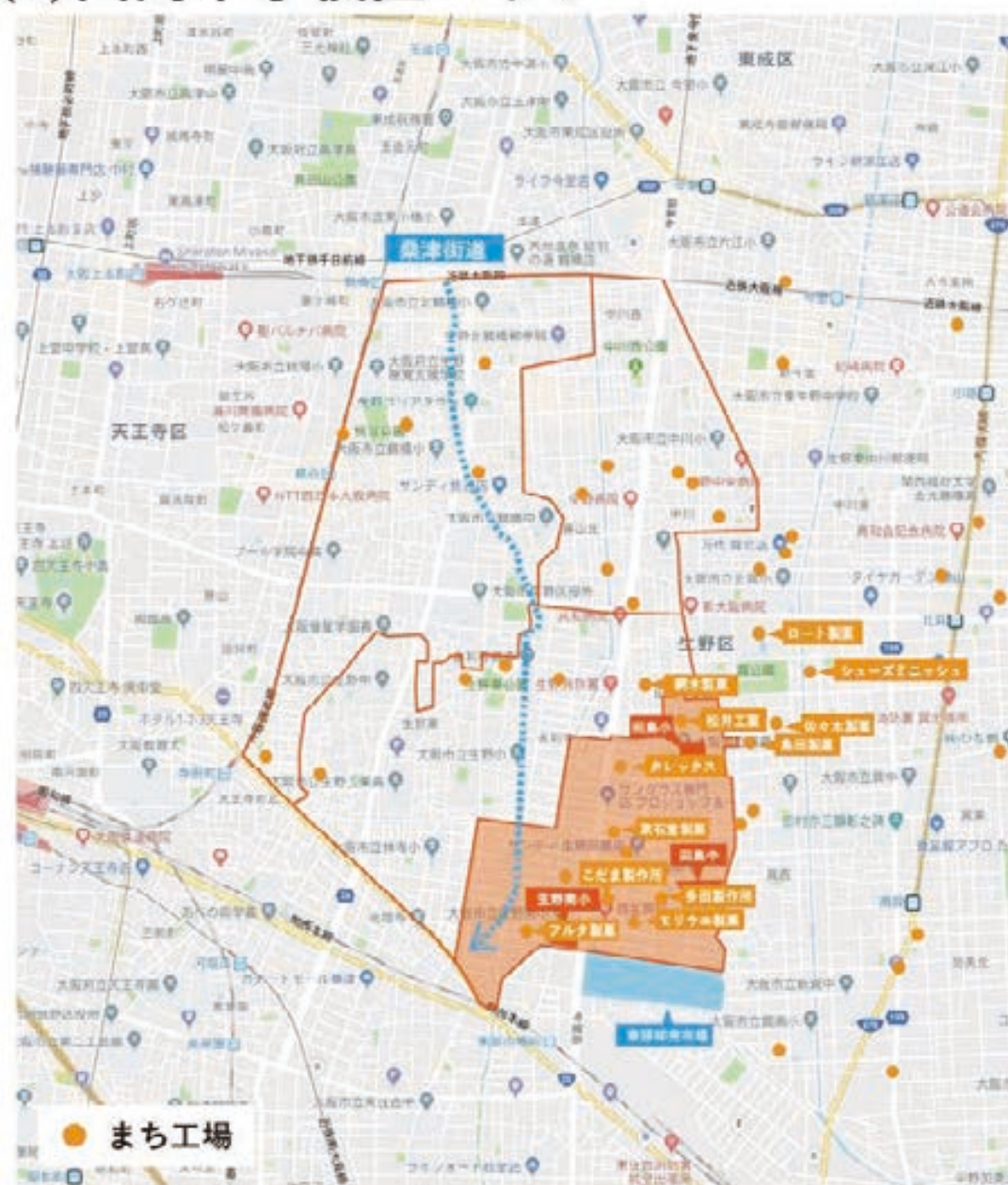


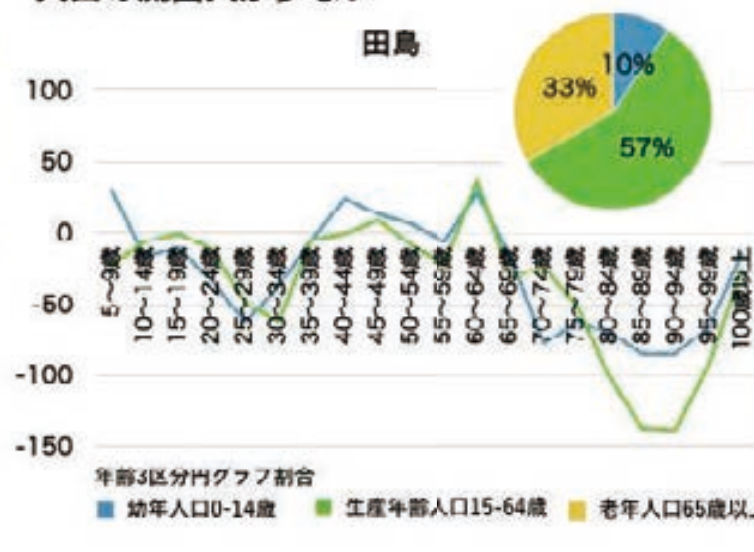
田島中学校区エリア

4. 4つの中学校区のエリアイメージとまちぐるみ教育のビジョン

(3) 田島中学校区エリア



人口の流出入が少ない



町工場

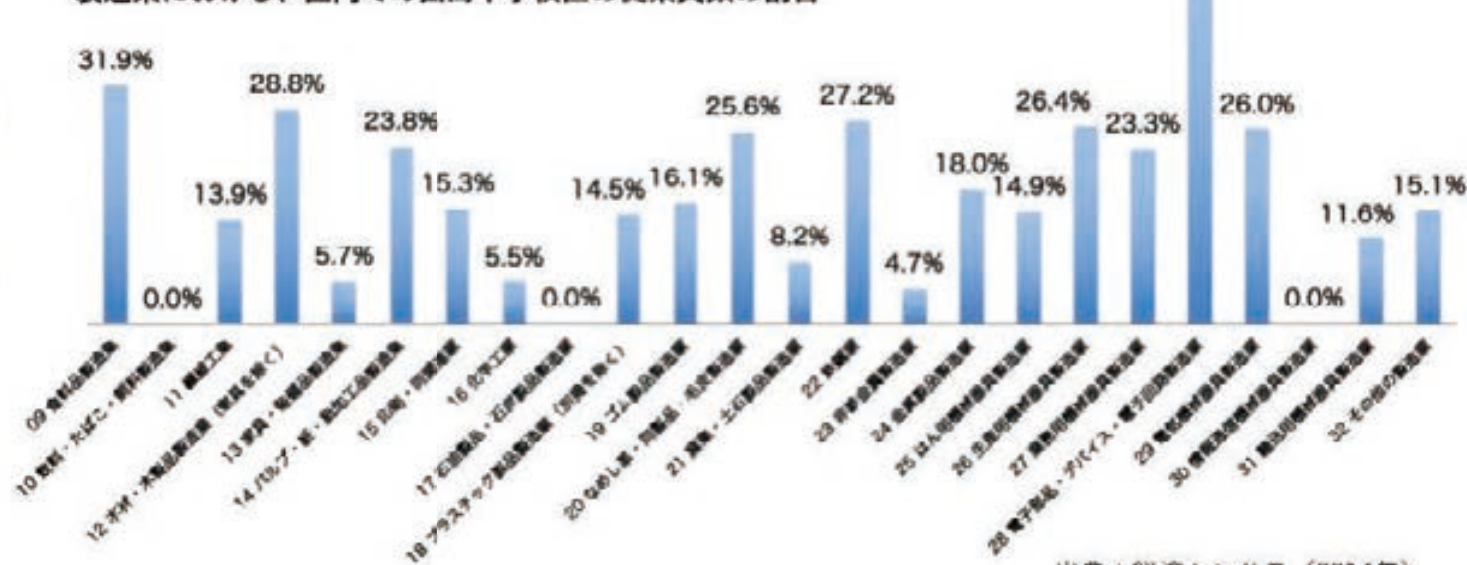


メガネレンズ発祥の地であることが記された石碑



ものづくりのまち・製造業が多いエリア

製造業における、区内での田島中学校区の従業員数の割合



田島中学校区エリア

ものづくり / 中小企業 / 長屋

生野区を代表する中小企業が集積している

■ 4. 4つの中学校区のエリアイメージとまちぐるみ教育のビジョン

(3) 田島中学校区エリア

Strength / 強み・資源

- 01. 生野区の多様なものづくり従事者がいる
- 02. まちの歴史を伝える工場併用の長屋群
- 03. ものづくりのスキルを持った
ベテランの生活者

Opportunity / 機会

- 01. 近隣区のマンション開発による
子育て世帯の増加
- 02. 今里筋のBRT社会実験

Weakness / 弱み

- 01. 町工場の後継者不足
- 02. 防災性向上の検討が必要となる木造長屋群
- 03. かつての治安の悪さによる、
ネガティブイメージの定着

Threat / 脅威

- 01. 産業の衰退による仕事の消失
- 02. 遊休工場の放置によるイメージの悪化の可能性
- 03. 仕事不足やネガティブイメージ定着による人口減

■ 4. 4つの中学校区のエリアイメージとまちぐるみ教育のビジョン

(3) 田島中学校区エリア



大池中学校区エリア

4. 4つの中学校学区のエリアイメージとまちぐるみ教育のビジョン

(4)大池中学校学区エリア



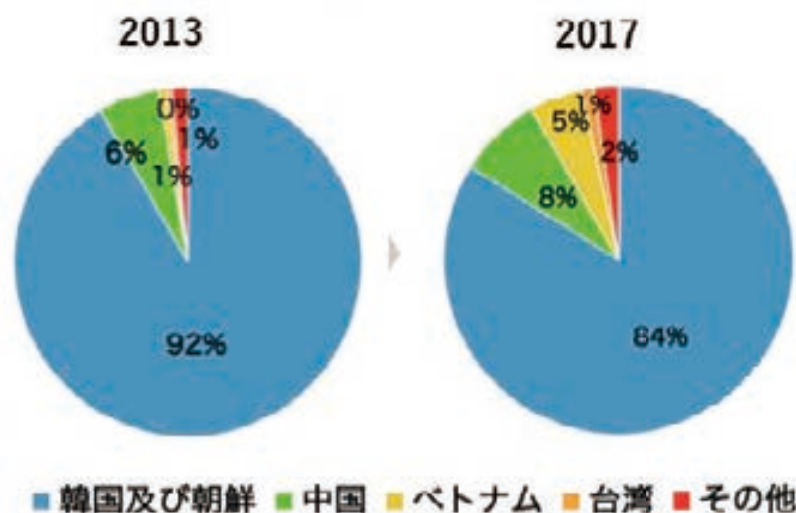
中川・中川西の人口

賃貸住宅への20代の流入が目立つエリア



生野区の外国人比率（国勢調査より作成）

近年、ベトナム人及びその他の国の割合が増加している



生野区エリア別外国人国籍居住者数 出典：国勢調査(2015年)

中川エリア(中川・中川西)は生野区で最も外国人が多いエリア

中川・中川西	1860人	9828人
田島	1820人	8606人
桃谷	1628人	9023人
巽北	1396人	7448人
勝山北	1147人	8121人
新今里	981人	11162人
巽中	901人	7755人
鶴橋	894人	6089人
巽西	820人	4648人
小路	757人	5325人
小路東	633人	8625人
生野東	617人	5703人
巽南	537人	7669人
巽東	500人	7021人
勝山南	427人	4246人
舍利寺	417人	3901人
林寺	371人	6868人
中川東	359人	2362人
生野西	310人	5767人

外国人人口 総人口数

大池中学校学区エリア

多国籍 / 日常生活 / 若年

今里生活圏として若年も多く居住する静かな住宅地が広がる

■ 4. 4つの中学校区のエリアイメージとまちぐるみ教育のビジョン

(4)大池中学校区エリア

Strength / 強み・資源

- 01. スポーツを通し健康を学べる
- 02. 様々な国籍の20代の住民が多い
- 03. 日本最大のコリアタウンを有する「猪飼野」エリア

Weakness / 弱み

- 01. 多文化ゆえに起こる摩擦
- 02. 防災性向上の検討が必要となる木造長屋群
- 03. かつての治安の悪さによる、ネガティブイメージの定着

Opportunity / 機会

- 01. 入管法改正による
更なる外国人労働者/外国籍住民の増加
- 02. 今里筋におけるBRTの社会実験

Threat / 脅威

- 01. 急激な国際化による治安への影響
- 02. 外国籍の若者のコミュニティと地域の乖離
- 03. 仕事不足やネガティブイメージ定着による人口減

■ 4. 4つの中学校区のエリアイメージとまちぐるみ教育のビジョン

(4)大池中学校区エリア

